

学校だより

いつも



に

岳陽



令和7年4月30日 富士市立岳陽中学校

令和7年度がスタートしました

令和7年4月8日（火）、223名の新入生を迎え、全校生徒700名で令和7年度の岳陽中学校がスタートしました。明るくエネルギッシュで人懐っこさのある子どもたちが、この1年間、一生懸命がんばっていきけるよう、職員一同、一致団結して教育活動に取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様、温かなご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

入学式 校長式辞より（一部抜粋）

今日の入学式にあたり、みなさんにこうあってほしいという願いを二つ話します。

一つめは「目標」や「夢」をもってほしいということです。人は、目標や夢をもつことで、生活に張りが出てきます。また、それを実現させるために頑張ろうと努力します。努力しているときには、辛く苦しいこともあります。目標を実現させたいという思いから頑張ることができます。また、そういう努力が人としての成長を促します。目標や夢がないと、どうしても楽な方に流されてしまいます。目標や夢をもち、それに近づくために努力を惜しまない人であってほしいと願っています。

二つめは、他人を思いやる心をもってほしいということです。「自分がされて嫌なことは他人にはしない」とよく言われますが、人には個性があります。自分がされて嫌だと思わないことでも、他の人は嫌だと思ってしまうかもしれません。そういういろいろな個性をもった仲間を認めましょう。そして、思いやりの心をもって接し、どんな言葉や行動をとったら相手は嬉しいか、考えて行動しましょう。そうすれば、いじめは起きないと信じています。

中学校は、みなさんの夢の実現のための学びの場です。夢へと一步一步近づいていく、そんな毎日と一緒に作っていきましょう。

保護者の皆様、お子様のご入学おめでとうございます。今日から大切なお子様をお預かりいたします。微力なわたくしどもですが、職員一同力を合わせて、全力で支援していきますので、よろしくお願いいたします。

学校と家庭が手を取り合って支え合い、また、地域の方々に見守っていただくことが何より大切なことだと思っています。ご理解とご支援をよろしくお願いいたします。

新入生のみなさん、一日も早く中学校に慣れ、楽しく充実した学校生活が送れるように頑張ってください。みなさんの入学を心からお祝いして、式辞といたします。

